記者発表資料

令和２年３月３１日
東 北 地 方 整 備 局
鳴 子 ダ ム 管 理 所

令和２年 すだれ放流 オープニングイベントを中止いたします。

～新型コロナウィルス感染症対策のため～

鳴子ダムでは、例年、雪解け水の豊富な５月の連休に、潅漑用水の確保とダムの性能を確認する試験放流（すだれ放流）を実施しております。
この際には、オープニングイベントを実施しており、期間中には１万人の方々が訪れる鳴子の風物詩となっております。
令和２年も４月末から５月初めまで鯉のぼりの展示やオープニングセレモニーを予定しておりましたが、新型コロナウィルス感染症対策の観点から、中止することといたしました。

○ 昨年の実施概要は別紙のとおりです。

発表記者会　：　古川記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

鳴子ダムすだれ放流実行委員会 事務局

国土交通省　東北地方整備局　鳴子ダム管理所
宮城県大崎市鳴子温泉字岩渕 2-8
電話 0229-82-2341（代表）

所　長　　佐藤　徳男（内線 ２０１）

○鳴子ダムすだれ放流実行委員会メンバー
鳴子まちづくり協議会、NPO 法人鬼首山学校協議会、
(一社)みやぎ大崎観光公社、鳴子温泉郷観光協会、㈱オニコウベ、
大崎地域水管理協議会、東北電力㈱、大崎市、鳴子ダム管理所

令和元年度　鳴子ダム「すだれ放流」「こいのぼり」の実施

別紙



すだれ放流の状況、オープニングセレモニーではバルブからも放流しました。



すだれ放流に併せて、地元の児童に描かれた
手作り鯉のぼり40匹が今年も設置されました。



ダム天端の来場者



地元の方々による産直販売

すだれ放流（5月2日～5日）
来場者数：約9，600人（H30：約6,900人）



祝辞を述べる伊藤大崎市長



挨拶をする高田局長



挨拶をする中鉢実行委員長



国立音楽院によるミニライブ





ドローンによる空からのライブ映像

オープニングセレモニー開催

日　時　：5月2日（木）10：30～
会　場　：鳴子ダム堤体左岸
主　催　：鳴子ダムすだれ放流実行委員会

【開催内容】
・来賓祝辞　伊藤大崎市長
・あいさつ　中鉢実行委員長
　　高田東北地方整備局長
・ミニライブ（国立音楽院）
・ドローンによるライブ映像

令和元年度「鳴子ダムすだれ放流」開催時の国道108号渋滞状況

〇駐車場待ちの車両で国道108号は、管理用道路入口付近から最長で約2.3kmの渋滞が発生し、
　最大で350台以上の路上待機車両が発生したと推定される。
〇渋滞に伴う車両事故・人身事故等は報告されていない。



路側帯付近の混雑状況

現地確認の結果、渋滞最後尾は管理用道路(駐車場)入口から約2.3kmの位置にあった。
平均車両全長及び車間距離の合計を6.5mと想定すると、駐車場待ちの為に350台以上の車両が路上で待機していたと推定される。







スノーシェッド内の渋滞状況



令和元年5月3日(金)午後の混雑状況(国道108号)